



# 若松海保だより



海上保安友の会の皆様におかれましては、日頃から若松海上保安部を応援して頂き、誠にありがとうございます。本年最初の「若松だより」となりますが、前号発刊後から本年3月までに実施した若松海上保安部の活動の一部と、海上保安部からのお知らせなどを紹介させていただきます。

## 見事、全国大会で3位に入賞！

昨年12月、神奈川県横浜市にある三管区横浜海上防災基地において開催された「警備救難競技全国大会」の人命救助の部に若松海上保安部職員2名が七管区代表として出場し、見事3位入賞するとともに、七管区の総合優勝に大きく貢献しました。

警備救難競技全国大会は、全国11の管区と海上保安大学校及び海上保安学校から選出された職員が一堂に会し、「人命救助」「制圧」「けん銃射撃」の各種競技について、日頃の訓練の成果を競うものです。

「人命救助」は、2名1組で、空気呼吸器を使用し、迅速に船内から人命を救助搬送を行う種目と、救助作業に伴うロープ捌きを行う種目の2種目を競うものです。

若松代表チームは、全国大会に先立ち11月に、第七管区海上保安本部で行われた予選会で管内各保安部の代表を下し、七管区代表の座を掴みましたが、次は全国優勝を目指し、引き続き訓練に励んでいきます。

人命救助競技の状況



要救助者を救助搬送

## 若松バージョン「うみまる」誕生！

当部航行安全課では、管内における海難防止活動に日夜取り組んでいますが、海難防止に貢献する安全啓発として何が効果的なのか思いを巡らせる中、地域の皆様に愛されるご当地の「うみまる」を作成し、若松海上保安部の知名度と好感度をより一層高めようとするプロジェクトを始動、各種検討の結果、若松築港の歴史と繁栄を支えた「ごんぞう」をモチーフとした若松バージョン「うみまる」が海上保安協会洞海支部のご支援を受け、この度誕生しました。

皆様すでにご存じのことと思いますが、「うみまる」について、改めて簡単にご紹介しますと、平成10年4月に誕生した、タテゴトアザラシの子供をモチーフとした海上保安庁のキャラクターで、「うーみん」という妹とともに海上保安庁の各種パンフレットに掲載されたり、イベントに着ぐるみで登場するなど、その愛くるしい風貌から子供たちに絶大なる人気を誇るキャラクターです。

新たに登場した若松バージョンの「うみまる」は、「ごんぞう」をイメージし、天秤棒を肩にかけ石炭を担ぎ、バックには若松の象徴である若戸大橋が描かれています。

今後は、安全啓発活動はもちろんのこと、いろいろな場面で活躍してくれるものと期待しています。





## FMラジオに生出演！

例年、秋季は釣りに関係するマリンレジャーの事故が多く、海上保安庁では10月の1ヶ月を「秋季安全推進活動期間」と定めています。若松海上保安部においても、この時期海難防止活動の強化を図っていたところ、北九州市若松区にあります「AIR STATION HIBIKI」ご協力のもと、10月24日に放送された「まちぶら♡LOVEラジオ」に航行安全課職員が生出演させて頂き、海難防止にかかる周知や海上保安部が参加する各種イベントの紹介などをさせていただきました。

緊張しながらも、生放送に挑む職員2名



## 総合防災訓練を実施！

洞海湾における防災事故に万全を期すため、11月12日、北九州市八幡西区にある三菱ケミカル株式会社九州事業所において、総合防災訓練が実施され、若松海上保安部も参加しました。訓練は、薬品搬送中のトラックが工場敷地内で衝突事故を起こし薬品や油が流れ出たとの想定のもと、若松海上保安部は巡視艇から洞海湾に流出した油の防除を行うなどの対応を行いました。

また、この訓練には、八幡西消防署、八幡西警察署及び北九州西労働基準監督署もオブザーバーとして参加し、関係者一同が平素からの備えの重要性について改めて認識するとともに、官民の連携強化がより一層図られたものと感じます。



巡視艇からの防水による油防除



若松部長による訓練講評



## 旅客船との合同訓練を実施！

令和4年4月、北海道知床沖で遊覧船事故が発生しましたが、このような痛ましい事故を決して繰り返さないため、管内に所在する旅客船との合同訓練を実施しました。

昨年11月には、若松沖の白島に運航する交通船が機関故障で航行不能となった状況を想定し、連絡体制の確認や巡視艇によるえい航手順の相互確認をしました。

また、2月には、若松と戸畑を結ぶ若戸渡船において、船内で負傷者発生した状況を想定し、負傷者の手当てや心肺蘇生法のほか、救命設備の取扱い訓練を行いました。

### 交通船「コスモス」



### えい航用ロープの結び方を確認



### 心肺蘇生法の確認



### 海上からの救助



### 救命浮環の取扱い



## 洞海湾クルーズを実施！

令和7年2月、海上保安友の会会員を対象とした、巡視艇での洞海湾クルーズを実施しました。このイベントは、新型コロナウイルスの影響により中断していたもので、平成3年10月以来の開催となりました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、会員等14名の方々にご参加いただき、「巡視艇たかかぜ」による洞海湾内におけるクルーズ体験や海上保安庁の業務説明、警備救難競技全国大会において3位に入賞した職員による、救助訓練体験などお楽しみいただきました。

洞海湾クルーズ



救助訓練体験

歓迎

海上保安友の会会員の皆様



集合写真

## 灯火監視協力者へ委嘱状を伝達！

管内には数多くの灯台や灯浮標などの航路標識が設置されていますが、ボランティアで灯台などを監視し、異常が発生した際に海上保安部に連絡、航路の安全確保にご協力いただく「灯火監視協力者」として、「ひびきエル・エヌ・ジー株式会社」にご協力いただけることとなり、令和7年2月に同社社長柴田様に委嘱状を伝達しました。

このことにより響新港出入口に設置された灯台などの監視が強化されました。

委嘱状の伝達



監視対象となる灯台





## 離任挨拶

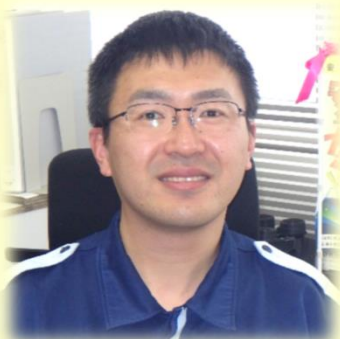
管理課長  
川上 良平

管理課長の川上です。令和5年3月15日に若松保安部に着任し、この2年間、各種行事・イベントでは多くの皆様にお世話になり誠にありがとうございました。4月15日付けで北九州航空基地へ異動となります。日本の近代化を支えた歴史ある若松で勤務し、皆様と巡り会えたことを思い出とし、残り少ない海上保安官生活をもう少し頑張ってみようかと思っています。4月以降新しいメンバーに変わりますが、今後とも若松海上保安部をよろしく願いたします。

最後に、「若松みなと祭り」には若松に着任して初めて参加しましたが、祭りの準備から開催に至るまで関係する方々の熱い思いを強く感じました。これまでは保安部に関連する行事に携わりながらの参加でありましたので、今年の「若松みなと祭り」は自由に存分に見学したいと今から楽しみにしています。

警備救難課長  
荒木 賢紀

警備救難課長 荒木です。このたび4月で若松海上保安部を離任することとなりました。令和5年4月に着任しまして短い期間でしたが、初の若松勤務を有意義に過ごさせていただきました。着任時、「地域のニーズに沿った業務の遂行」を抱負とさせていただきましたが、如何だったでしょうか？皆様のご体感できるほどの顕著な成果はなかったかもしれませんが、少なからずご期待に応えられたのではと思います。書面を通じてのご挨拶となりますが、2年間大変お世話になりました。

航行安全課長  
大屋 裕貴

1年間と大変短い期間でしたが、この度、七管本部へ異動となりました。

振り返るとこの1年間は、すべてが貴重な経験となりました。特に、関門港の若松区・響新港区は、北九州市の発展とカーボンニュートラルの最前線として皆様と港長業務に携われたことに感謝申し上げます。

引き続き、若松海上保安部へのご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



# 問われる あなたの 判断力



貨物船事故ゼロへの願い



若松海上保安部



(公財)海上保安協会洞海支部



関門海峡  
航行参考図



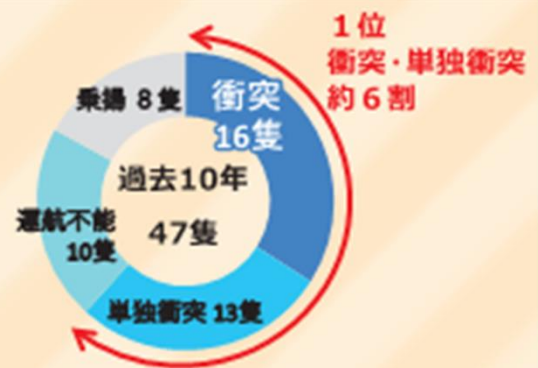
海の  
安全情報



## 若松保安部管内の貨物船事故

## ワースト

- 1位 衝突（単独衝突含む）
- 2位 運航不能
- 3位 乗揚



## 若松保安部管内における貨物船事故の特徴

## 1. 衝突、乗揚

- 漫然と航行し、避航の判断の時期を見誤ったことによる衝突、乗揚事故が多く発生

早期判断し、衝突や乗揚を回避しましょう。



## 2. 単独衝突

- 潮流を加味した操船ができず、堺川第2号灯浮標と衝突する事故が多く発生

気象海象を把握したうえで、無理のない航海計画を立てましょう。



- 入港中、自船の操縦性能、受ける風圧力を見誤ったことによる岸壁への衝突事故が多く発生

事前に自船の特性を把握したうえで入港するようにしましょう。



## 3. 運航不能

- 若松5区で錨泊中に走錨事故が発生

錨泊時の限界風速等自船の特性を把握し、船位保持が困難であると判断した場合、転錨や別の海域への移動等適切な対応をとるようにしましょう。







こんなところに

# 事故

が潜んでいます

この作業は  
何回もやっているし…  
これはしなくても  
大丈夫かな…



⚠ **WARNING** ⚠

初めてよりも

**慣れた作業のとき**

に起きています

作業時間が長いな…  
工期が迫っているから  
急がないと…



⚠ **WARNING** ⚠

早朝や夜間に及ぶ

**長時間作業のとき**

に起きています

⚠ **安全確認の徹底** ⚠ **作業員の体調確認** ⚠

⚠ **作業手順の遵守** ⚠ **余裕ある作業計画** ⚠

# プロの使命

事故を起こさないのも





# 釣りをする 皆様へのお願い!!



最新の  
気象・海象を  
確認する!

事故の未然防止のために



立入禁止の  
場所に入らない



携帯電話は  
防水パックに入れて  
充電は満タン!!

連絡手段の  
確保

事故になった時のために



救命胴衣を  
着用する

海に落ちない様に  
足元には気を付けて

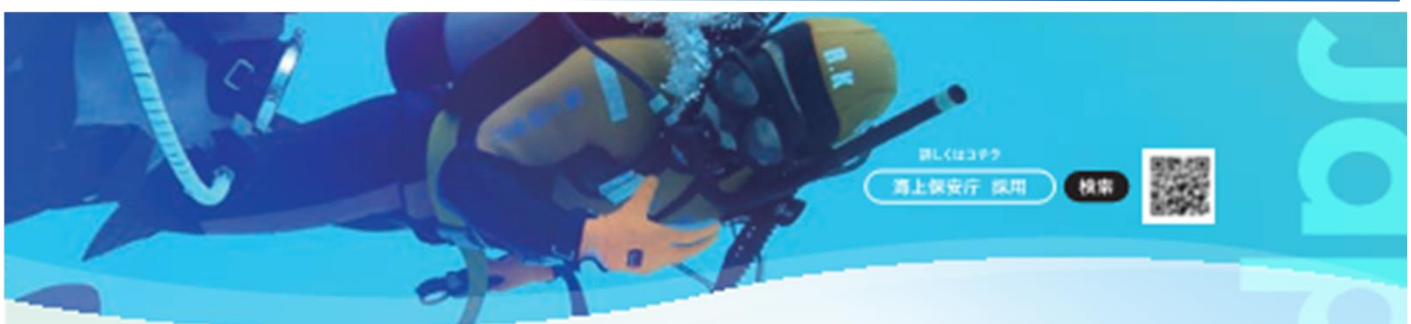


Water Safety Guide  
(釣り編)



若松海上保安部

(公財) 海上保安協会洞海支部



詳しくはコチラ

海上保安庁 採用

検索



愛  
し  
ま  
す  
！  
守  
り  
ま  
す  
！  
日  
本  
の  
海

# 海上保安官募集

2025年度採用試験のスケジュール

## 幹部海上保安官になるー海上保安大学校

幹部海上保安官として様々なフィールドで活躍

インターネット受付期間

第一次試験

大卒程度

海上保安官採用試験

2/20(木)～3/24(月) 5/25(日)

高卒程度

海上保安大学校学生採用試験

8/21(木)～9/8(月) 10/25(土)、26(日)

## 現場第一線の海上保安官になるー海上保安学校

各分野のエキスパートとして現場最前線で活躍

インターネット受付期間

第一次試験

高卒程度

海上保安学校学生採用試験(特別) 2/20(木)～3/13(木) 5/11(日)

高卒程度

海上保安学校学生採用試験

7/11(金)～7/24(木) 9/28(日)

2025年度採用試験から、試験制度の一部が下記のとおり変更となります

- 全採用試験共通：身長および体重にかかる制限の廃止 ※航空課程を除く
- 海上保安学校学生採用試験：海洋科学課程の試験科目の見直し(物産の創産)



海上保安庁  
JAPAN COAST GUARD



Japan Coast Guard



## 編集後記

本年度最後の海上保安友の会情報誌「若松海保だより」を発刊したところ、今回は若松海上保安部が実施してきた各種行事のほか、新たに若松バージョンとして誕生しました「うみまる」くんをご紹介させて頂きました。

また今号には、海難防止活動の一環といたしまして、若松海上保安部で新たに作成したリーフレット3点と「2025年度海上保安官募集」を掲載させて頂いております。

1点目は、管内で貨物船による衝突事故などの海難事故がなくなることを受け、「貨物船事故ゼロへの願い」と題したリーフレット作成し、管内に入港した貨物船に訪問し、事故防止を呼び掛けを行っています。本リーフレットの2枚目に事故の特徴を説明していますが、事故防止の内容は貨物船のみならず小型船舶にも通じる内容となっています。

2点目は、管内で行われています海上工事の現場などで、事故が立て続けに発生したことを受け、各種工事や作業に携わる方々向けに事故防止を呼び掛ける内容のリーフレットとなっています。

3点目は、秋から本格化する釣りシーズンに向け、釣りをを行う際の事故防止を呼び掛ける内容のリーフレットを作成しました。

本リーフレットの内容は、釣りのみならず、海でレジャーを楽しむ際にも役立つものとなっていますので、海に遊びに行く際には、ご注意ください。お願いします。

若松海上保安部は、引き続き、地域と皆さんとの連携に取り組み、貢献して参ります。

若松海上保安部次長\_大原謙一

※若松海上保安部ホームページは、随時、更新しています。  
今後も、ホームページを通して若松の海に関する様々な情報を発信します。



発行：若松海上保安部  
〒808-0034  
若松区本町1丁目14番12号  
電話 093-761-2497



若松海上保安部HP